香川県森林センター　樹木マップ（駐車場周辺）初版対応　樹種一覧表　R6.8現在

名前の由来は諸説あります。一般的な由来の一部を紹介します。

和名	漢字	主な別名	科	花期（月）	果期（月）	樹形	日本固有種	雌雄異株	香川の山で見られる	成長速度	生育地・適地	用途	名前の由来	特徴
アセビ	馬酔木	アシビ アセボ	ツツジ科	3～4	9～10	常緑中木			普	遅い	山地の乾燥した明るい所	殺虫剤（葉）、細工材、薪炭材、庭木、公園樹、生け垣、盆栽	有毒であるため「悪し実」（あしみ）より	スズランのような花が穂になって垂れる
イスノキ	柞の木	ヒョンノキ ユスノキ	マンサク科	4～5	10	常緑高木			稀		照葉樹林内に自生し、沿岸部に多い傾向	庭木、木刀、建築材、家具材、器具材、染料、陶磁器の釉の融剤	柵をつくる材であることから「くしのき」が転訛	葉や枝、果実にアブラムシ類の虫えい（虫こぶ）ができる 材は緻密で重くて堅く、木目が美しい
イヌツゲ	犬柘植	ヤマツゲ コバモチ	モチノキ科	5～6	10～11	常緑中木			普	早い	日当たりの良い丘陵地や山地	印材、器具材、細工材、庭木、公園樹、街路樹、生け垣、盆栽	ツゲに似ているが、材質が劣り役に立たないとされたため	大気汚染・乾燥・刈り込みに強い、材は割れにくい 葉の大きさや形状に変化が多く、多くの変種・品種に細分されている
イロハモミジ	伊呂波紅葉	タカオカエデ イロハカエデ	カエデ科	4～5	7～9	落葉高木			少	早い	低山や丘陵地の林内	器具材、楽器材、建築材、庭木、公園樹、盆栽	葉が掌状に５～７裂するのを「いろはにほへと」と順に数えたことから	カエデ類の園芸品種の大部分はイロハモミジから作られている モミジは紅葉の意味であったが、現在はカエデ類の総称
ウメ	梅	コウブンボク	バラ科	2～3	6	落葉中木			栽培 逸出		日当たりがよく、水はけのよい肥沃な土壌を好む	庭木、公園樹、街路樹、盆栽、食用・薬用（果実）、細工材、彫刻材	中国語の梅（マイ、ムイ、メイ）が転訛	多数の園芸品種がある 自家不和合性が強いため、果実目的の栽培では１品種だけの栽培を避ける
オオモミジ	大紅葉	ヒロハモミジ	カエデ科	4～5	6～9	落葉高木	○		少		深い山地の谷筋	建築材、木工材、庭木、公園樹、盆栽	イロハモミジより葉が大きいため	葉は細鋸歯が規則的に並ぶ（イロハモミジは重鋸歯）
カクレミノ	隠れ蓑	ミツデ ヤマヤツデ	ウコギ科	7～8	9～11	常緑高木	○		普		湿り気のある照葉樹林内	家具塗料（樹液）、庭木、公園樹	葉が天狗が持つ蓑に似ているから	塗料となる樹液は黄漆という 若木の葉は３～５裂し、両性花と雄花が混生している
カリン	花梨	カラナシ クワズナシ	バラ科	4～5	10～11	落葉中木					日当たりのよい場所 寒さと大気汚染に強い	庭木、公園樹、盆栽、果実酒、薬用（果実）、家具材、床柱、楽器	木目がタイやミャンマー原産の木「カリン」の木目に似ていることから	樹皮が鱗片状に剥がれる 東南アジア等では高級木材であり、材は緻密で堅い
キミノセンリョウ	黄実の千両	―	センリョウ科	6～7	12～1	常緑低木					寒さと乾燥に弱い 樹陰下の湿性な砂質地によく生育する	庭木、鉢植え、生け花材	果実が黄色いセンリョウであるため	センリョウと同様、昔から縁起木として親しまれた 道管ではなく仮道管で維管束の木部を構成する
コデマリ	小手毬	テマリバナ スズカケ	バラ科	4～5	6～8	落葉低木					日当たりと風通しがよい場所	庭木、公園樹、生け花材	球形の花の集まりを小さい手毬に見立てた	幹は叢生し枝は細く、花の重みで枝垂れるように枝が広がる 若い枝は赤褐色で、古くなると樹皮が縦に剥げる
ゴモジュ	胡麻樹	タイトウガマズミ	スイカズラ科	12～3	5～6	常緑低木					暖地の日当たりのよく、湿気のある場所	庭木、公園樹、盆栽	葉をこするとゴマの香りがするのでゴマ樹がゴモジュに転訛	萌芽力が強い 沖縄や奄美大島が原産地
サザンカ	山茶花	ヒメツバキ コカタシ	ツバキ科	10～12	10	常緑中木	○		―		暖地の低山	細工材、生け花材、器具材、庭木、公園樹、街路樹、生け垣、盆栽	中国語でツバキ類を指す山茶に由来し、山茶花の読み「さんさか」が転訛	種子から油がとれるがツバキより劣るとされる 材は緻密で堅い、野生のものは白色花の一重咲き
サツキ	皐月	サツキツツジ	ツツジ科	5～6	11～12	半常緑低木			―		渓流沿いの岩地	庭木、公園樹、街路樹、盆栽	５月（皐月）に花が咲くことから	多くのツツジ科植物が過湿を嫌うが、サツキの根は水に強い
サルスベリ	百日紅	ヒャクジツコウ サルナメリ	ミソハギ科	7～10	10～11	落葉中木					日当たりと水はけのよい場所	庭木、公園樹、街路樹、器具材	木肌が滑らかで猿もすべるの意味 百日紅は、紅色の花が100日も咲くの意味	樹皮は薄紅紫色で薄く剥げ落ち、材は緻密 萌芽力が強く、刈り込みに耐え、都市環境にも強い
サワラ	椹	―	ヒノキ科	4	10	常緑高木	○			速い	冷温帯、ブナ帯から亜高山帯に自生 谷筋の湿ったところに生える	建築材、器具材、曲物、米びつ、かまぼこ板、経木	ヒノキに比べて枝葉がまばらで材が柔らかく香りも弱いため「爽らか」より	葉裏の気孔帯は、ヒノキが「Y」字形なのに対してサワラは「X」字形 耐水性に優れ香りが少ないことから食べ物が直に触れる用途に使われた
サンゴジュ	珊瑚樹	ヤブサンゴ タニグサレ	ガマズミ科	6～7	8～10	常緑高木			逸出		沿岸部の谷筋に多く、照葉樹林内に自生 潮害や大気汚染に強い	庭木、生け垣、公園樹、街路樹、防風・防火樹	赤く房状にたわわに熟した果実を「赤い珊瑚」に見立てたもの	材に水分が多いため腐りやすく、燃やすと切り口から泡を吹く 実生、挿し木で簡単に増殖できる
シキミ	樒	ハナノキ シキビ	マツブサ科	3～4	9～10	常緑中木			稀		山地の林内などに自生し、樹陰でも生育はよい	寺院の生け垣、墓地に植栽、木工材、供え花、線香（葉、樹皮）	全体に毒をもち、特に果実が猛毒のため「悪しき実」が転訛	葉に油点があり、揉むと抹香の香気がある 全体が有毒であり、誤認による事故も多いため植物で唯一「劇物」に指定
タラノキ	楤の木	オニグイ ウドモドキ	ウコギ科	8～9	10～11	落葉中木			普		伐採跡や荒れ地、藪などの日当たりの良い場所	食用（若芽）、薬用（根皮・樹皮）、工芸材、庭木	ざらついた木肌が魚のタラに似ているため	幹や枝に鋭いトゲがある トゲのない変種をメダラと呼び稀に見られる
チャノキ	茶の木	チャ	ツバキ科	10～11	10～11	常緑低木			栽培 野生化		本来暖地の植物であり、温暖多雨の地域に適する	生け垣、飲用・食用（葉）	中国から渡来した際、漢名の「茶」を音読みしたもの	主に製茶用として栽培されるが、一部は山野で野生化している ヤブツバキに似た白い花がうつむき加減に咲く
ツガ	栂	トガ	マツ科	3～5	10	常緑高木			少		山地や尾根筋などに自生する	建築材、船舶材、家具材、楽器材、パルプ、染料（樹皮）	長い葉と短い葉が一対に並んでいることから「つがう木」が転訛	材は赤みを帯びたクリーム色で、成長が遅いため幅の狭い明瞭な年輪がある 針葉樹としては強度が高く、光沢があって美しい
トサミズキ	土佐水木	ロウベンカ シロムラ	マンサク科	3～4	10～11	落葉中木	○				高知県の蛇紋岩地や石灰岩地に自生 庭木として流通するものは土質を選ばない	庭木、盆栽、鉢植え、公園樹、生け花材	原産地が高知県であり、葉がミズキ科のミズキに似ていることから	枝を切ると水気の多い樹液が流れ出す 葉が左右非対称なのは、隣の葉と重ならず光を多く浴びるため
ナンテン	南天	ナリテン	メギ科	5～6	10～1	常緑中木			普		西日本の山野で生育 日陰でも育つ	庭木、薬用、生け花材、薬用（果実）	漢名の「南天燭」を略したもの	材は黄色で堅硬だが、成長が遅いため太い材が得られにくい 南天→難転の語呂合わせから、縁起のよい木とされる
ハナミズキ	花水木	アメリカヤマボウジ	ミズキ科	4～5	9～11	落葉中木			―	早い	日当たりと水はけがよく湿気のある場所	庭木、公園樹、街路樹、生け花材	ミズキ属の中でも花（総苞）が美しく目立つことから	花弁に見えるのは４枚の総苞（そうほう）で葉が変化したもの
パラナマツ	パラナ松	ブラジルマツ	ナンヨウスギ科	3～5	―	常緑高木		○	―	やや遅い	日当たりと水はけの良い場所を好む	パルプ用材、建築材、家具材、食用（種子）、庭木	ブラジルのパラナ州で多く自生するため	材は緻密で堅く耐久性がある、
ヒイラギナンテン	柊南天	トウナンテン	メギ科	3～4	6～7	常緑低木			―	早い	耐陰性がある	庭木、公園樹、生け垣、薬用（枝葉）、生け花材	葉が柊に、紅葉と木質がナンテンに似ているため	材は黄色、樹皮はコルク質
ヒムロ	檜榁	ヒムロスギ シモフリヒバ	ヒノキ科	4～5	10～11	常緑高木			―	遅い	日向を好むが環境への適応力が高く、耐陰性がある	庭木、生け垣、公園樹、フラワーアレンジメント材（葉）	ムロ（ネズミサシの古名）の葉を小型にしたような葉を持つという意味	サワラの園芸品種で、枝の一部が先祖返りすることがあある 葉の雰囲気はネズミサシに似るが、触るとやわらかい
ヒメコマツ	姫小松	ゴヨウマツ	マツ科	5～6	10	常緑高木			―	遅い	山地の尾根や岩の上	建築材、楽器材、楽器材、細工材、彫刻材（欄間・仏壇・建具）、生け花材、庭木、盆栽	マツの仲間で、葉が短く小ぶりな様を姫（ヒメ）とした	５葉性、材は均質で狂いが少ない
ムクゲ	木槿	ハチス ユウカゲグサ	アオイ科	8～9	10	落葉中木			植栽 逸出		日当たりがよければ乾湿いずれでもよく生育する 乾燥や寒さに強い	庭木、生け垣、公園樹、街路樹、薬用（樹皮、花）、生け花材	中国名の「木槿（もっきん）」が転訛	朝開いた花が夕方にしぼむ一日花 材は繊維が強靭なため折り取りにくい
モミ	樅	モミソ トウモミ	マツ科	5	10	常緑高木	○		少		内陸の谷間や湿潤な緩斜面	建築材、船舶材、器具材、棺材、卒塔婆、公園樹	万葉集に登場する「臣の木（おみのき）」より転訛	若木の葉は先がツバメの尾のように鋭く尖る
ヤツデ	八手	テングノハウチワ オニノテ	ウコギ科	11～12	5～6	常緑低木	○		逸出		照葉樹林内などに普通に自生 代表的な陰樹であり、日陰でもよく成長する	庭木、公園樹、薬用（葉）、生け花材	葉が複数に大きく切れ込むことから 「八つ」は数を表しているのではなく「多い」という意味	数少ない晩秋に咲く花のひとつで、越冬前の虫にとって貴重な蜜源 幼い葉は楕円形だが、成長するにつれて３～11裂と、裂片が奇数枚で増える
ヤブツバキ	藪椿	ツバキ ヤマツバキ	ツバキ科	11～4	9～11	常緑高木			普	遅い	温暖な沿岸部の林内や林縁に自生	器具材、採油用、庭木、公園樹、街路樹、盆栽、生け花材	葉が厚い様子から厚葉木（あつばぎ）が転訛	種子からは椿油と呼ばれる良質の油が採取できる
ロウバイ	蠟梅	カラウメ ナンキンウメ	ロウバイ科	1～2	7	落葉中木					日当たりと水はけの良い温暖地を好む	庭木、鉢植え、公園樹、生け花材	花の形がウメに似ていて、花の色が蜜蝋の色に似ていることから	早春に枝全体に黄色い花をつけ、甘酸っぱい香りを辺りに漂わせる 森林センター駐車場にある株は、園芸品種の「ソシンロウバイ」

参考にした資料：「四国の樹木観察図鑑」愛媛新聞社，「四国の野生を主とした樹木」中澤 保